

1. 科目名 (単位数)	心理検査法演習 (2 単位)	3. 科目番号	SPMP3324
2. 授業担当教員	武内 智弥		PSMP3324
4. 授業形態	演習およびグループワーク	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	臨床心理学や心理査定に関する授業を履修していること		
7. 講義概要	心理臨床の現場でよく使用されている主な質問紙法検査や投影法検査等の理論、実施方法、結果の解釈について学習する。自らが心理検査の実施者と被検者の役割をとることによって、心理検査の目的、特徴、有効性や限界について体験的に学ぶとともに、他のアセスメント方法とも合わせて総合的に事例を理解できるようになることを目指す。		
8. 学習目標	1. 心理検査の種類・特徴および長所・短所を理解し、説明できるようになる。 2. 心理検査の実際を体験的に学び、使用できるようになる。 3. 心理検査の結果からのアセスメントができるようになる。 4. 心理検査における心理臨床の倫理について理解し、説明できるようになる。		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	各心理検査を実施する度に、自身についての検査結果とその解釈をまとめるよう求める。科目終了時には、授業で実施した質問紙法と投映法の心理検査の中から、1つずつ以上の検査を各自選び、それらの結果をまとめ、総合所見を書いて提出するレポートを求める。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】なし 【参考書】高橋依子・津川律子 (編著) 『臨床心理検査バッテリーの実際』 遠見書房、2015。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 授業に熱心に取り組み、積極的に発言・発表をしたか。 2. レポートは、演習・検査を踏まえて、要点を分かりやすくまとめる力がついたか。 ○評定の方法 1. 受講態度・参加姿勢 総合点の 30% 2. 実施した演習 (心理検査) ごとのレポート 総合点の 40% 3. 科目終了レポート 総合点の 30%		
12. 受講生へのメッセージ	自己理解に役立てて、自己成長の糧とすることを望む		
13. オフィスアワー	初回の授業で通知する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	心理学における検査法とその倫理	事前学習	各種心理検査について調べる
		事後学習	心理検査の特徴と検査法倫理について理解を深める
第 2 回	心理検査の実施に関するポイントと留意点	事前学習	心理検査の実施の準備について調べる
		事後学習	質問紙法と投映法の特徴、心理検査実施前後の面接、心理検査中の観察の特徴を整理する
第 3 回	質問紙法の実際 1-パーソナリティ検査 (エゴグラム) の実施	事前学習	各種パーソナリティ検査について調べる
		事後学習	結果について、自分らしいエピソードを何点か挙げ、実際と結びつけて理解・整理する
第 4 回	所見の書き方①	事前学習	どのように結果を整理したら分かりやすいか、どんな情報が必要かを検討する
		事後学習	学習した内容を活かして、前回の TEG の結果を使って所見を書き直す
第 5 回	質問紙法の実際 2-医療での心理検査 (うつ、不安) の実施、分析	事前学習	うつ、不安の概念について調べる
		事後学習	うつ、不安と精神的健康について検討する
第 6 回	質問紙法の実際 3-ストレスコーピングに関する尺度の実施、分析	事前学習	ストレスにまつわる自分の日常の行動について振り返っておく
		事後学習	自分の日常の行動とストレスコーピングとして挙げられていることの関連をまとめる
第 7 回	投映法の実際 1-文章完成法の実施と分析①	事前学習	文章完成法の種類を調べる
		事後学習	文章完成法の特徴についてまとめる
第 8 回	投映法の実際 2-文章完成法の分析②と結果のまとめ方	事前学習	文章完成法の概要について調べる
		事後学習	文章完成法で分かったことと、他のテスト結果とを併せて、自分の傾向を検討してみる
第 9 回	投映法の実際 3-描画 (風景構成法) の実施と PDI	事前学習	描画検査の種類や特徴について調べる
		事後学習	実施中の観察や、描画後の面接のポイントを整理する
第 10 回	投映法の実際 4-描画 (風景構成法) の分析	事前学習	風景構成法の各アイテムの意味を調べる
		事後学習	描画全体をどのように分析するかを理解する
第 11 回	所見の書き方②総合所見	事前学習	心理検査の結果を総合的にまとめてみる
		事後学習	心理検査の総合所見を授業で習ったように修正し、それを自己成長に活かすための工夫

			を考える
第12回	認知障害に関する検査－HDS-R と MMSE	事前学習	認知障害検査の種類について調べる
		事後学習	認知障害と検査の関連についてまとめる
第13回	投映法の実際5－ロールシャッハ法の特徴・実施	事前学習	ロールシャッハ法, 片口法, 包括システムについて調べる
		事後学習	ロールシャッハ法の長所と短所, 実施についてまとめる
第14回	投映法の実際6－ロールシャッハ法の分析	事前学習	ロールシャッハ法の分析方法について調べる
		事後学習	ロールシャッハ法の事例を読み, 分析の仕方を復習する
第15回	心理検査の結果のフィードバック	事前学習	心理検査の結果の伝えられ方には, どのようなものがあるか調べる
		事後学習	どういった伝え方が, クライアントにどういった影響を与え得るか整理する